

ヨブに対する神の意図——良い人が神・人となる

聖書：ヨブ 1:1, 8. 2:3, 9. 27:5. 31:6. 42:5-6. ヨハネ 1:14. ローマ 1:3-4. 8:29

I. ヨブは良い人であり、自分自身の完全さ、正しさ、高潔さを表現しました——ヨブ 27:5. 31:6. 32:1 :

- A. 完全であることは、内なる人と関係があり、正しいことは、外なる人と関係があります——ヨブ 1:1。
- B. ヨブは高潔な人でした。高潔さは、完全であることと正しいことの総合計です——ヨブ 2:3, 9. 27:5. 31:6 :
 - 1. ヨブに関して、高潔さは彼が何であったかの総合的な表現です。
 - 2. 性格においてヨブは完全で正しく、倫理において彼は高い水準の高潔さを持っていました。
- C. ヨブは積極面で神を畏れ、消極面で悪から遠ざかっていました——ヨブ 1:1 :
 - 1. 神が人を創造したのは、単に人が神を畏れ、何の間違った事も行なわないためだけではありませんでした。そうではなく、神が人をご自身のかたちに、ご自身の姿にしたがって創造したのは、人が神を表現するためでした——創 1:26。
 - 2. 神を表現することは、神を畏れ悪から遠ざかることより高いのです。
 - 3. ヨブが彼の完全さ、正しさ、高潔さにおいて到達したものは、完全に空虚でした。それは神の定められた御旨を完成せず、神の願いを満足させませんでした。こうして、神はヨブに愛の関心を持ちました——ヨブ 1:6-8. 2:1-3。
- D. 神だけが、ヨブに必要なこと、すなわち彼が内側に神を持っていなかったことを知っていました。ですから、神はヨブが神を獲得し、神を表現し、神の定められた御旨を成就することを願いました——ヨブ 42:5-6。

II. 神の意図は、ヨブが神・人となり、神の属性において神を表現することでした——ヨブ 22:24-25. 38:1-3 :

- A. 神はヨブを別の領域、すなわち神の領域の中へともたらし、ヨブに自分の完全さ、正しさ、高潔さにおいて到達したものを獲得させるのではなく、神を獲得させるようにしました——ヨブ 42:5-6。
- B. 神の意図は、ヨブを神の人とならせ、神の具体化であるキリストで満たし、神の豊満とならせて、キリストの中で神を表現させることでした—— I テモテ 6:11. II テモテ 3:17。
- C. 神のはぎ取ることと消耗させることはヨブの上で行使されて、ヨブを取り壊しました。それは、神が基礎と道を得て、神ご自身をもって彼を再建し、彼を神・人とならせて、命と性質において神と同じにし（ただし神格においてではない）、神を表現させるためでした——エペソ 3:16-21。
- D. 神は、わたしたちキリストにある信者が良い人 (good man) になることを願っていません。神は、わたしたちが神・人 (God-man) になることを願っていま

す——ヨハネ 1:12-13. ローマ 8:16 :

1. 神がご自身のかたちにわたしたちを創造したのは、神を表現し、神の統治権をもって神を代行するという目的のためでした——創 1:26-28。
2. わたしたちは単に良い人であるだけなら、神を表現したり、神を代行したりすることはできません。
3. 神を表現し神を代行するのは、良い人ではなく、神・人です——Ⅱコリント 3:18。
4. 神を表現する神・人は、神の代理であり、万物に対して神の権威を持っています——創 1:27-28。

Ⅲ. キリスト（三一の神の具体化また表現）の肉体と成ることは、一人の神・人を生み出しました——ルカ 1:31-32 前半. ヨハネ 1:1, 14, 18, 51 :

- A. ルカによる福音書はその神・人を啓示しています。彼は人の生活をし、内容としての神聖な命で満たされていました——ルカ 1:35. 2:7-16, 34-35, 40, 49, 52。
- B. キリストの中で、神と人は、一つの実体、すなわち神・人となりました——ルカ 1:35. ヨハネ 1:14. マタイ 1:18, 20-23 :
 1. 主イエスは、神聖な本質から胎に入り、人の本質から生まれたので、神・人として生まれました。このゆえに、彼は神・人として、二つの本質、すなわち神聖な本質と人の本質を持っていました—— 18 節。
 2. 聖霊が人の処女の胎に入ることは、神聖な性質と人の性質とのミングリングを構成し、神・人を生み出しました。彼は神全体であり、完全な人です——ルカ 1:35。
 3. この神・人は完全な人また神全体として、人の性質と人性の美德を持っており、神を内容とし、神聖な属性をもって神を表現します。
- C. 主イエスは神・人として、地上で人の命によって生活したのではなく、神聖な命によって生活しました——ヨハネ 5:18-19, 30. 6:57 前半 :
 1. 主イエスは地上にいたとき、彼は人でしたが、神によって生きました—— 57 節前半. 5:19, 30. 6:38. 8:28. 7:16-18 :
 - a. 主イエスは、あらゆる事で神を生き、神を表現しました。彼が行なったことは何であれ、神が彼の内側から、彼を通して行なったことでした—— 14:10。
 - b. 主イエスは、人の命によってではなく、神の命によって神・人として生活しました—— 6:57 前半。
 - c. 彼の人の生活は、人の命によってではなく、神聖な命によって生かし出されました—— 1:4. 11:25. 14:6。
 2. 主イエスは、常に彼の人の命を拒絶することによって、すなわち常にご自身を十字架の下に置くことによって生きたので、彼の人の生活は、人性を表現したのではなく、神聖な属性が人性の美德となって神性を表現しました——マタイ 16:21, 24。
 3. 彼は地上でのすべて日々において、自分を否み、十字架を取りました。それ

は彼が神を生き、神聖な属性が人性の美德となることにおいて神を表現するためでした。これは原型としての第一の神・人の生活でした——ルカ 1:31-32 前半、7:11-16、10:25-37、13:10-16、ローマ 8:3, 29。

IV. 初めに、聖書はこの神・人について語っています。この神・人は、復活を通して複製されて多くの神・人となりました——ローマ 1:3-4、8:29、ヘブル 2:10 :

- A. 第一の神・人である主イエスは原型であり、多くの神・人、すなわち彼の複製を生み出します——I ペテロ 2:21。
- B. 神が人となったのは、彼がご自身の大量の複製を持ち、それによって新しい種族を生み出すためでした。この新しい種族は、神・人の種族です——ローマ 8:3, 29、ヘブル 2:10。
- C. 神・人である主イエスは、一粒の麦であって地に落ちて、彼の複製としての多くの粒を生み出しました——ヨハネ 12:24 :
1. 第一の粒、すなわち第一の神・人は、原型でした。この一粒によって死と復活を通して生み出された多くの粒、すなわち多くの神・人は、第一の神・人の複製です。
 2. 多くの粒は、多くの神・人として、神の複製です。そのような複製は神を喜ばせません。なぜなら、彼の複製は彼のように見え、彼のように語り、彼のように生きるからです——I ヨハネ 2:6、3:2、4:17 後半。
- D. 神・人の複製の第一段階は、わたしたちがわたしたちの霊の中で、霊なるキリストから、彼の神聖な命と性質をもって再び生まれなければならないということです——ヨハネ 3:3, 6。
- E. この神・人の複製のために、わたしたちが必要とすることは、わたしたちの魂の中で、霊なるキリストによって造り変えられ、彼の神聖な属性をもってわたしたちの人性の美德を引き上げ、強め、豊かにし、満たして、彼にわたしたちの人性において表現を得ていただくことです——II コリント 3:17-18、ローマ 12:2。
- F. わたしたちが見る必要のあることは、わたしたちが神から生まれた神・人であり、神の命と性質を所有しており、神の種類に属しているということです——ヨハネ 1:12-13 :
1. わたしたちは、神聖な命をもって神から生まれた神の子供たちとして、神・人、神聖な人です。わたしたちは、わたしたちを生んだその方と同じです——I ヨハネ 3:1、5:1。
 2. わたしたちは、神から生まれたので、神格においてではなく、命と性質において神であると言ってもよいでしょう——ヨハネ 1:12-13、ローマ 8:16、II ペテロ 1:4。
 3. わたしたちが自分自身を神・人と考え、自分がだれであるかを知り、認識することは、わたしたちの日常の経験においてわたしたちを大変革します——I ヨハネ 2:20、3:1-2、5:13, 20。
 4. わたしたちは、単にクリスチャンやキリストにある信者であるだけではあり

ません。わたしたちは、神・人、神・人の種類、神の複製です——ヨハネ 12:24。
ローマ 8:16, 29. ヘブル 2:10-11。

V. キリストの神・人の生活は、彼を一つの原型に構成しました。それは、彼がわたしたちの中で複製されて、神・人であるわたしたちの中で再び生きるためです——ヨハネ 14:19. ガラテヤ 2:20 :

A. わたしたちはこの神・人の複製として、神・人の生活をする必要があります——ピリピ 1:19-21 前半. 3:10。

B. キリストの人の生活は、人が神を生きて、人性の美德において神の属性を表現することでした。彼の人性の美德は、神聖な属性で満たされ、ミングリングされ、浸透されていきました——ルカ 1:26-35. 7:11-17. 10:25-37. 19:1-10。

C. わたしたちは、第一の神・人の拡張、拡大、複製、継続として、彼がしたのと同じ種類の生活をすべきです—— I ヨハネ 2:6 :

1. 主の神・人の生活は、わたしたちの神・人の生活のための模範を設立しました。それは十字架につけられて生き、神を人性の中で表現することです——ガラテヤ 2:20。

2. わたしたちは自分自身を否み、彼の霊の満ちあふれる供給によってキリストの死に同型化され、彼を大きく表現する必要があります——マタイ 16:24. ピリピ 3:10. 1:19-21 前半。

3. わたしたちは自己修養を拒絶し、天然の人を建て上げることを罪定めしなければなりません。わたしたちが認識する必要があるのは、クリスチャンの美德が神聖な命、神聖な性質、神ご自身と本質的に関係があるということです——ガラテヤ 5:22-23。

4. 神・人の生活をしたその方は、今やその霊であり、わたしたちの中で、わたしたちを通して生きています。わたしたちはこの方以外の他のどんなものにも、わたしたちを満たさせたり、占有させたりすべきではありません—— II コリント 3:17. 13:5. エペソ 3:16-19。

D. ピリピ第 1 章 21 節前半のキリストは、ピリピ第 2 章 5 節から 8 節の神・人です。ですから、キリストを生きることは、イエス・キリストの霊の満ちあふれる供給によってその神・人を生きることです——ピリピ 1:19。

E. わたしたちは、自分自身を主に開き、主を愛し、主に結合されて一となることを願うとき、主によって満たされ、所有され、神性の栄光と人性の美德を生かし出します—— I コリント 2:9. 6:17. ピリピ 4:4-9。